

女性の活躍推進事業【長野県】

地域の実情と課題

○長野県の女性の有業率は52.6%で全国5番目と高いものの、育児中の女性では68.0%であり全国中位にとどまっている。また、管理的職業従事者に占める女性の割合は8.4%で、都道府県の中では最も低くなっている。(平成29年総務省就業構造基本調査)

○女性活躍推進を含むダイバーシティ経営の重要性は次第に浸透しているが、企業における女性のキャリア形成に向けた仕事と子育て等の家庭生活の両立ができる環境整備やポジティブアクションを、企業の経営層のリーダーシップの下、一層進める必要がある。

○出産・育児を機に離職した女性の多くは、自分のキャリア等を再就職に活かすことが難しく、再就職に対して不安を感じている。加えて、再就職の可能性を高めるための職業訓練等の制度の周知も不十分である。

○県内の基幹産業である製造業に就いている女性の割合が男性に比べて低く、理工系分野における女性活躍推進が進んでいない。

○長野県男女共同参画センターについては、第5次長野県男女共同参画計画(女性活躍推進計画)を推進する中核的な存在として、県民のニーズを的確に捉え、様々な世代の県民に浸透する、時宜に合った啓発・発信を行う必要がある。

目的・目標

- 雇用の場における意識改革と具体的な取組の促進
- 再就職への動機づけとリカレント教育への誘導
- 理工系分野における女性活躍の気運醸成と人材育成
- 男女共同参画センターの機能強化

<目標値>

- ・企業の課長相当職以上に占める女性の割合 ⇒ 15%
- ・25歳から44歳までの育児中の女性有業率全国順位 ⇒ 上位
- ・県南信工科短期大学の入学者に占める女性の割合 ⇒ 5%
- ・セミナー受講者等の満足度 ⇒ 80% 等

連携団体

『長野県女性活躍推進会議』(構成団体:17団体)

長野県経営者協会、長野県中小企業団体中央会、長野県商工会議所連合会、長野県商工会連合会、日本労働組合総連合会長野県連合会、長野県農業協同組合中央会、長野県森林組合連合会、長野県建設産業団体連合会、高等教育コンソーシアム信州、長野県私立短期大学協会、長野県男女共同参画推進県民会議、長野県連合婦人会、長野県市長会、長野県町村会、長野県教育委員会、長野労働局、長野県

事業の特徴

◇女性活躍推進セミナー

県内企業の経営層を対象に女性活躍の取組や働き方改革に関して企業が取り組むメリットについて情報提供を行うセミナーをオンデマンド配信により実施した。

◇ママのいきいき仕事塾

県内市町村やハローワークと連携し、女性創業者やキャリアチェンジした女性の体験談、学び直しに係る制度等に関する講座を開催した。

◇理工系分野における女性活躍の推進

理工系分野への理解や親しみを深めるため、理工系女子学生、ものづくり企業で働く社会人を交えた女子中高生及び保護者向けの座談会を実施した。

◇長野県男女共同参画センター講座等のオンライン化

時間や場所に捉われない受講が可能になることを通じ、男女共同参画等に関する普及・啓発機能の強化を図るため、講座等のオンライン化を行った。

事業の効果・今後の課題

「女性活躍推進セミナー」については、オンデマンド配信で実施したことにより、8割以上の受講者から満足しているとの回答を得た。また、男女共同参画センターにおいても講座のオンライン化を進め、講座等の受講者へのアンケートでは、概ね9割程度の高い有用度となっている。さらに「理工系分野における女性活躍の推進」における座談会については、参加者の満足度が95.8%となった。これらは、いずれも目標値を上回り、所期の目的を実現する端緒になったと考えられる。

今後は、コロナ禍において実施方法を工夫しながら、固定的性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスの払拭、働き方改革等の取組を継続的に進め、第5次長野県男女共同参画計画の基本テーマである「誰もが自分らしく生きられる社会」の実現を目指す。

事業の概要

女性活躍推進セミナー

県内企業の経営層を対象に女性活躍の取組や働き方改革に関して企業が取り組むメリットについて情報提供を行うセミナーをオンデマンド配信により実施した。

○実施時期：令和4年3月

○内容：

- ・「イクボス式経営戦略で職場改革！」
(安藤哲也氏／NPO法人ファザリングジャパン
ファウンダー、代表理事)
- ・「経営戦略として捉える組織の多様性推進」
(宮原淳二氏／株式会社東レ経営研究所
ダイバーシティ&ワークライフバランス推進部長) 他

○視聴申込件数：147件



Go forward to the Next generation.
働き方改革を促すセミナー

働き方改革を促すセミナー
自分らしく生きられる社会をつくる。
女性活躍推進セミナー

YouTubeで無料限定配信

ワークライフバランスの実現と男性から見る男女共同参画
【イクボス式経営戦略で職場改革！】安藤 哲也氏

ダイバーシティ経営による働きやすい企業風土の形成
【経営戦略として捉える組織の多様性推進】

130名中9割が女性、ともに働いてきた新しい働き方のカタチ
【東レ企業風土づくりの事例】

https://josei-nagano.com

セミナーチラシ

ママのいきいき仕事塾

県内市町村やハローワークと連携し、女性創業者やキャリアチェンジした女性の体験談、学び直しに係る制度等に関する講座を開催した。

○開催回数：3回(実地1回、オンライン2回)

○参加人数：11人



製造業で働く講師が実際に作った加工品を参加者が見ている様子

理工系分野における女性活躍の推進

理工系分野への理解や親しみを深めるため、理工系女子学生、ものづくり企業で働く社会人を交えた女子中高生及び保護者向けの座談会を実施した。

○実施日：令和3年11月27日

○実施方法：集合型、オンライン形式

○参加人数：座談会発表者9人、参加者26人(会場24人、オンライン2人)、交流会説明者13人 他

○内容：

- ・進路を決めた理由等をテーマとした座談会
- ・参加大学(校)・企業による各ブースでの体験や交流 等



座談会



体験・交流会

長野県男女共同参画センター講座等のオンライン化

時間や場所に捉われない受講が可能になることを通じ、男女共同参画等に関する普及・啓発機能の強化を図るため、講座等のオンライン化を行った。



「あいとびあ」フォーラム 長野県男女共同参画推進員6名
令和3年 11/7(日) 講演 「人生100年時代を生きてすべての人にエールを」
講師 眞理子 さん
「自分らしく」生まれてなんだ！
「自分らしく」生まれてなんだ！
「自分らしく」生まれてなんだ！

オンライン実施例
("あいとびあ"フォーラム)